

あなたのアイデアが輝く舞台へ。
教材コンクールに挑戦しよう！

第27回 令和6年度

職業訓練教材 コンクール

応募期限

令和6年7月31日(水)

※当日消印有効

※電子メールでの応募…令和6年7月31日(水) 23:59まで
郵送での応募……………令和6年7月31日(水) 当日消印有効

応募作品受付中

詳細はこちらから▶

(<https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/24kyouzai>)をご覧ください。



令和6年度「技能と技術」誌表紙デザイン【最優秀賞】 具志川職業能力開発校メディア・アート科 與那原 瑠花 氏 作品

【主催】

厚生労働省／中央職業能力開発協会／(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構

【問い合わせ先】

職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 職業訓練教材整備室

住所：〒187-0035 東京都小平市小川西町2-32-1 E-mail: concours@jeed.go.jp 電話：042-348-5076

第27回 令和6年度 職業訓練教材コンクール応募要領

公共職業訓練又は認定職業訓練等において、訓練を担当する職業訓練指導員等が開発した教材のうち、その使用により訓練の実施効果が上がり、創意工夫にあふれ、広く関係者に普及するに足る優れたものを選定し、その成果をたたえ、周知することによって職業訓練指導員の技術水準の向上を図り、もって職業訓練の推進とその向上に資するために以下のとおり作品を募集します。

【応募資格】

人材開発に携わっている者や過去に人材開発に携わった者などとしします。また、複数の者による共同制作・開発や、職業訓練法人などによる事業所単位での応募も可能としします。

【応募対象】

①教科書、プリント、②DVDなど、映像、文字、音声を用いた教材、③シミュレーター、模型、プログラムモジュールなど。

以上の分類による「職業訓練の実施に効果的な教材全般」であって、実際に、訓練で使用したものや使用予定のもの、使用する目的で制作・開発された「オリジナル教材(単体又は数点を組み合わせた教材)」

【応募上の注意】

市販された教材や他の研究会・コンクール等ですでに発表されたものは応募できません。

また、ゆうパックとして扱われる範囲(長さ・幅・厚さの合計が1.7m以内で重量30kgまで)を超えるもの及びプログラム等動作環境が限定されるものについては、事前に応募先まで問い合わせてください。

なお、応募にあたりましては、基盤整備センターのホームページに掲載している「令和6年度職業訓練教材コンクール実施要領」をご確認ください。

(<https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/24kyouzai>)



【応募方法】

作品には「応募用紙」(様式は上記URLからダウンロードしてください。)を必ず添付して、職業能力開発総合大学校基盤整備センター企画調整部職業訓練教材整備室(〒187-0035 東京都小平市小川西町2-32-1 TEL042-348-5076)あて応募してください。

また、電子メールで応募される場合には10MB以内で<concours@jeed.go.jp>にご応募ください。

※ 本コンクールに応募された方の個人情報、厳正に取り扱い、当コンクール以外では使用いたしません。ただし、応募された教材については、主催団体で編集を行っている雑誌や電子媒体等に掲載される場合があります。

【応募期間】

令和6年7月31日(水) ※当日消印有効

【表彰】

優秀な作品には、次の賞が授与され、職業能力開発関係表彰式(令和6年11月開催予定)において表彰されます。

- ・ 厚生労働大臣賞(特選・入選)
- ・ 特別賞((独)高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長賞、中央職業能力開発協会会長賞)
- ※ 入賞された方は、主催団体が編纂する出版物や電子媒体等にご寄稿をお願いいたします。
- ※ 過去の表彰式の様子は基盤整備センターのホームページよりご確認ください。

(<https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/news/2018/1122>)



【応募先及びお問い合わせ先】

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構

職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 企画調整部 職業訓練教材整備室

住所: 〒187-0035 東京都小平市小川西町2-32-1

TEL: 042-348-5076

<https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/>



人材開発に携わる皆様からの
多数のご応募をお待ちしております

令和6年度職業訓練教材コンクール 応募用紙

1 作成者

(現在、職業能力開発に携わっていない場合は職業能力開発に携わった最終所属先と所属時期も記入してください。)

	氏 名	(フリガナ)	現在の所属 (施設名、企業名等) ※
主 作 成 者			(主作成者は担当訓練科まで記載してください。)
共 同 作 成 者			
投 稿 者 住 所 電話番号	(現在も職業能力開発に携わっている方は「所属先の情報」、過去に職業能力開発に携わっていた方の場合は「自宅等の情報」を記入してください。) 〒 (TEL)		
E-mail	(コンクールの教材作品内容及び作成者の情報が記載・送信されても問題無いアドレスをご記入ください。)		

2 応募作品の説明

教材名	
作品の概要	以下の①～③いずれか1つのみを選択してください。また、注意事項欄も参照してください。 ①教科書 ・ ②映像、文字、音声を複合的に用いた教材 ・ ③その他 (操作型実習装置等)
教材を使用する訓練科名および教科名等	★教材を使用する職業訓練の種類・訓練対象者・訓練課程・訓練系訓練科 (又は訓練コース) について、教科名、教科の時間数、うち教材の使用を想定している時間数を明確にしてください。記載漏れがあった場合、審査対象外となります。 例) 普通職業訓練、離職者訓練受講者対象、短期課程6か月、〇〇系〇〇訓練科、〇〇工作実習、18時間、うち本教材の使用時間6時間
訓練における使用効果	★応募教材作品の訓練における使用効果又は期待する効果を記載してください。
作品の概要、創意工夫の範囲、参考文献	★どのような特徴を持った教材作品であるか概要を記載してください。また、審査では教材の全容を閲覧・動作確認できないことに備えて、教材開発の背景、教材の独自性をここにアピールしてください。
知的財産権を有する者への利用承諾	いずれかに☑ (チェック) を入れてください。 応募教材作品は応募者以外の第三者が有する知的財産権を ☐ 使用していない教材である。 ☐ 使用している教材であるが、利用承諾を得たうえで応募している。

3 提出先 電子メール送付先: concours@jeed.go.jp

●注意事項

- 記入欄が不足する場合は、用紙を追加してください。電子データの場合は入力セルを広げて構いません。
- 「作品の概要」の欄には、応募する教材の種類、大きさ (判型 (A4判)、寸法等)、分量 (ページ数、CD-ROMに関しては容量を含む。)、プログラム類は動作環境 (OS、メモリ、容量等) 等の形態も記載してください。
- シミュレーター、模型、プログラム等の教材については、本説明書のほか、使用方法を記載した取扱説明書も必ず添付してください。
- 著作権・肖像権等については既に了解が取れている (もしくは抵触していない。) ことを確認してください。
- 受賞決定後に作品の内容が職業能力開発の周知広報等に使用されることは、主執筆者を含めた共著者全員及び各所属先が了承していることを確認してください。

※投稿に当たっては「令和6年度職業訓練教材コンクール実施要領」を必ず読んでください。

職業訓練教材コンクール受賞作品例

電気・電子・情報関係

- ★地絡回路の再現と実践的絶縁抵抗測定支援ツール(チラークールとメガープラグ)
- ★信号品質(SI)ー反射と終端技術ー
- ★マニュアルソルダリング実技テキスト(挿入実装編、表面実装編)
- ★「トランジスタ回路設計技術」訓練生/講師用テキスト
- ★業務用エアコンの据付と省エネ対策実習装置とテキスト

機械加工・製図関係

- ★NC工作機械習得用教材
- ★加工体感教育におけるテキストと手順書～新入社員教育における「ボール盤作業手順書」～
- ★技能検定機械組立仕上げ作業1級実技課題のカンとコツ
- ★自主保全活動の取り組み
- ★実習教材設計マニュアル～初学者による金型製作～

産業機械・メカトロ関係

- ★タッチパネルの実践的実習教材
- ★メカトロニクス実習教材(PIC系、H8系)
- ★生産システムの理解と自動化機器製作の手引き
- ★メカトロニクス負荷装置(空気圧制御機器)一式

※まずは検索

基盤整備センター



<https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp>

建築・木工・デザイン関係

- ★積雪寒冷地における瓦屋根施工マニュアル
- ★躯体図の書き方テキスト
- ★設備施工系・配管基本実技作業シート
- ★木造住宅耐震診断「一般診断法」の事例による解説教材(例課題)
- ★木材加工「卓上小物入れ製作マニュアル」

障害者関係

- ★物流・組立訓練システム
- ★WEBを活用した訓練生主導の簿記テキスト
- ★郵便物の部ごとの発送準備(宛名貼り、三つ折り、封入)
- ★認知障害のある方のためのOA実務課題～出勤データ入力課題～
- ★「就労支援用」ICTステップアップテキスト
- ★交通費支払伝票入力

その他

- ★ユニバーサルファッションー配慮が必要な高齢者・身体に障害を持った方の婦人服のパターン(製図)の作り方の教材
- ★印章教科書
- ★訪問理容師・美容師のための危険予知訓練マニュアル
- ★基本介護技術習得確認チェックシート
- ★調理技能のエッセンス

※赤字は教材の分野、黒字は教材名を表しています。

令和4年度職業訓練教材コンクール 厚生労働大臣賞(特選)受賞者の声

受賞作品：建設機械の保全技術 ～現場で使える保守・点検～

受賞者：川橋 壮彦

(独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
中部職業能力開発促進センター
名古屋港湾労働分所)

Q:今回の受賞作品の教材はどのようにして誕生したのですか?

教材誕生の経緯(きっかけ)について教えてください。

A:建設機械は、地域経済の発展や自然災害等による被災地域の復興事業に必要な不可欠な重機です。近年、第4次産業革命の進展に伴い、ICT建機は今や働き方改革の「救世主」とも呼ばれる等、IT化が遅れていた建設業界において注目度が高まっています。…(つづきはHPで!)

Q:この教材の創意工夫した点は何ですか?

A:建設機械を構成する装置は多岐に亘ります。特に学科で使用する教材については、主要構成装置一つ一つの構造・機能について説明を加えるとともに、大きなトラブルになる前に発生する現象や症状、点検のポイント、点検方法について重点を置いて解説しています。また装置の構造も理解してもらうために絵や写真等を多く取り入れた点も工夫をした一つです。…(つづきはHPで!)

Q:教材を使った際の訓練効果について教えてください。

A:先にも述べた通り、本教材は、在職者訓練の受講者の方が使用し、自身の企業に戻ってから「振り返りができる」、「活用できる」という現場に即した教材です。そのため、点検に使用する器具や機器については、ホームセンター等の店頭と並んでいるようなものを使用しています。…(つづきはHPで!)



教材に掲載している写真の例
作業機PPCバルブ



教材に掲載している写真の例
履帯調整シリンダ

出典：川橋 壮彦(2022年)、「建設機械の保全技術 ～現場で使える保守・点検～」
(第26回令和4年度職業訓練教材コンクール入賞教材作品)、
<<https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/statistics/concours/22kyouzai/sakuhin>>

つづきはこちら

基盤整備センター



<https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp>